

市民アンケート調査結果（速報）

1. 調査目的

○市民の日常的な移動実態（目的地・移動手段・頻度・時間帯など）について把握するため、16歳以上の市民 3,000 人を対象とした無作為抽出によるアンケート調査を実施。

2. 回収状況

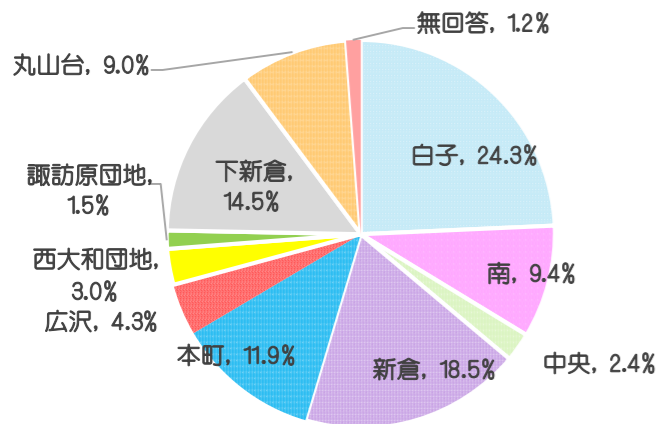
○回収数 1,287 票（郵送回収:960 票／WEB 回答:327 票）
○回収率 42.9%

3. 回答者属性・傾向（速報）

○回答者属性や回答の傾向は以下のとおり
※現在、数値の精査・集計中である為、集計完了次第、皆さまに配布いたします。

■住まい

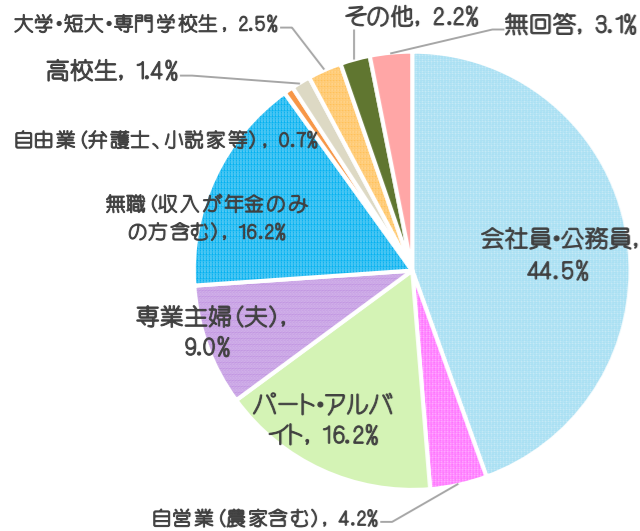
住まいでは、「白子」が 24.3%（313 人）と最も高く、次いで「新倉」が 18.5%（238 人）、「下新倉」が 14.5%（187 人）と続いている。



	回答数	割合
白子	313	24.3%
南	121	9.4%
中央	31	2.4%
新倉	238	18.5%
本町	153	11.9%
諏訪	0	0.0%
広沢	56	4.3%
西大和団地	38	3.0%
諏訪原団地	19	1.5%
下新倉	187	14.5%
丸山台	116	9.0%
無回答	15	1.2%
合計	1287	100%

■就業・就学の状況

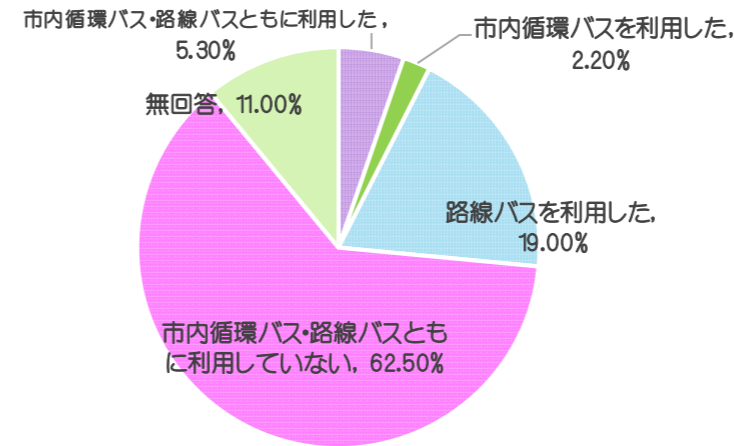
就業・就学の状況では、「会社員・公務員」が 44.5%（573 人）と最も高く、次いで「パート・アルバイト」が 16.2%（208 人）と続いている。



	回答数	割合
会社員・公務員	573	44.5%
自営業（農家含む）	54	4.2%
パート・アルバイト	208	16.2%
専業主婦（夫）	116	9.0%
無職（収入が年金のみの方含む）	208	16.2%
自由業（弁護士、小説家等）	9	0.7%
高校生	19	1.4%
大学・短大・専門学校生	32	2.5%
その他	28	2.2%
無回答	40	3.1%
合計	1287	100.0%

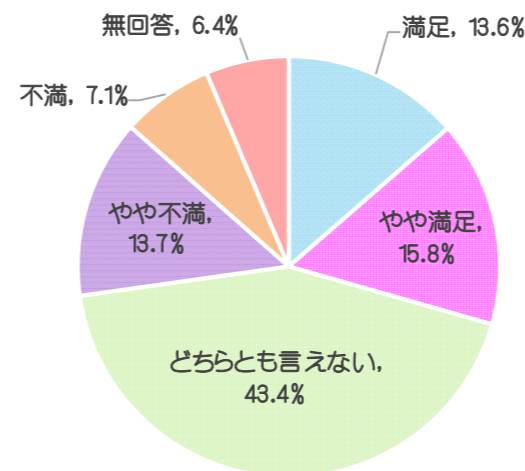
■市内循環バスや路線バスの利用（直近 30 日以内）

直近 30 日以内の市内循環バスや路線バスの利用有無では「市内循環バス・路線バスともに利用していない」が 62.5%（805 人）と最も高く、次いで「路線バスを利用した」が 19.0%（68 人）と続いている



■和光市内の公共交通についての満足度

和光市内の公共交通の満足度は、「どちらとも言えない」が 43.4%（559 人）と最も高く、次いで「やや満足」が 15.8%（203 人）と続いている



■自宅の最寄りバス停名

自宅の最寄りバス停名では「新道坂上」が 13.0%（33 人）と最も高く、次いで「南大和」が 5.1%（13 人）と続いている。

最寄りバス停名（上位 10 バス停を記載）

	回答数	割合
新道坂上	33	13.0%
南大和	13	5.1%
土支田交番	11	4.3%
下井戸	11	4.3%
西大和団地	10	3.9%
牛房	8	3.1%
団地西口	7	2.8%
和光市駅南口	6	2.4%
長島	6	2.4%
南一丁目	6	2.4%

■和光市内の公共交通について改善して欲しい点

和光市内の公共交通について改善して欲しい点は「市内循環バスの本数が少ない」が 25.8%（332 人）と最も高く、次いで「自転車の走行環境が悪い」が 24.6%（317 人）と続いている

	回答数
駅までの移動が大変（自宅から距離が遠い・坂がある・駅までのバスが不便など）	257
自宅からバス停までの距離が遠い	102
自宅からバス停までの坂がきつい	36
目的地までのバスがない	182
路線バスの本数が少ない	219
市内循環バスの本数が少ない	332
路線バスの運賃が高い	63
市内循環バスの運賃が高い	30
バスが時間通り来ない（到着しない）	142
タクシー料金が安い	111
タクシーを呼びにくい	170
タクシーの乗場がない	63
自転車駐車が足りない	190
シェアサイクルのステーション（設置場所）が少ない	129
新たな交通サービスやシステム（予約・決済アプリや自動運転等）を検討して欲しい	101
自転車の走行環境が悪い	317
その他	73
無回答	257
合計	2774